

第18号

聖 霊 病 院 だ よ り



新年の集い

理事長よりご挨拶 小笠原 玲

当院平成27年の幕開きは、年末年始の休診が終わった1月5日、平常業務が始まった日の新年の集いでした。今年は特に、昨秋、保健衛生における功労が認められて瑞宝小綬章を受けられた名誉院長花井士郎先生の叙勲を共にお祝いしました。聖霊病院と共に42年、このうちの10年は病院長として、その後は名誉院長として歩んでくださる先生に与えられた栄誉は、職員一同にとっても大きな喜びです。幸先の良いスタートとなりました。

当院の理念

「愛と奉仕」

地域医療を通し、
キリストの愛をもって
人びとに奉仕します。

当院の基本方針

1. 患者様中心の医療を行います。
2. 国籍、宗教、貧富を問わず、患者さまの人格、人権を尊重します。
3. 専門知識の研究、技術の向上に努力し、良質で適切な医療を提供します。
4. 地域医療機関との連携を密にし、地域の方々の健康保全に尽力します。
5. 特にカトリック医療施設として、いのちの始まりとその終わりを大切にします。



今でも気をつけたい結核の話

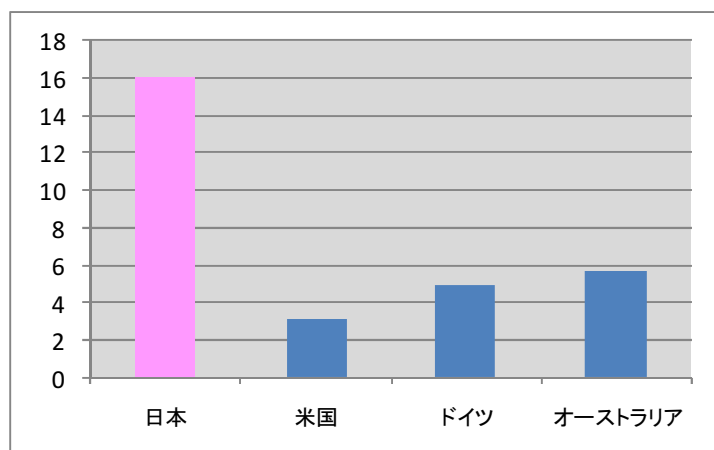
緩和ケア科医師

とい はるよ
土井 晴代

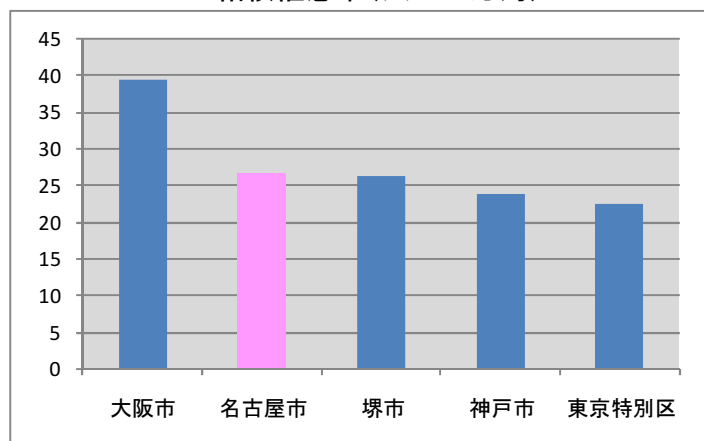
皆さんは、「結核」と聞くとどのようなイメージをお持ちですか？
明治時代は**労咳（ろうがい）**と呼ばれ、不治の病、国民病と言われました。
結核とは、結核菌が肺及び肺以外の様々な臓器に炎症を起こす病気です。肺結核の症状は全身倦怠感、食欲不振、体重減少、37℃前後の発熱が長期に続く、就寝中に大量の汗をかく、長引く咳、血痰、胸痛などです。現代では**早期に正しい治療を受けることにより治る病**となりました。しかし、いまだに先進国の中で日本は多くの人が感染している病気です。

厚生労働省の平成25年度結核登録者情報調査では、日本の結核罹患率は、先進国の中で一番高く（右グラフ参照）、結核の中蔓延国と呼ばれています。確かに日本の結核登録者および罹患率はともに減少傾向にありますが、国内ではいまだ年間2万人以上の結核患者が新たに登録され、喀痰塗抹陽性肺結核患者数（他人に感染させる肺結核）も年間8千人以上が登録、結核による死亡者数は2,084人と報告されています。

結核罹患率



結核罹患率（人口10万対）



また、結核罹患率（人口10万対）については大都市に多い傾向にあり、名古屋市は大阪市に次いで2番目に多い都市です（左グラフ参照）。

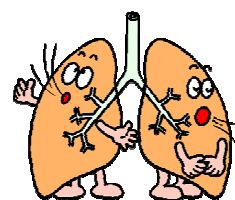


結核患者は高齢化が進んでおり、新登録結核患者のうち60歳以上の患者が占める割合は71.2%に達していることも確かですが、**若者の発症**も報告されています。数年前に男性タレントや女性お笑い芸人が結核で入院したニュースは記憶に新しいと思います。また、働き盛りの年代では、感染性のある結核患者の約3人に1人は、症状発現から受診までの期間が2ヶ月以上と受診が遅れていることが問題です。治療が遅れ、手遅れとなり死亡してしまう恐れや、感染性のある結核患者は、他人に結核をうつし結核患者を増やす可能性があるからです。

このような事態を予防するためには、体調が悪い時には早めにかかりつけ医に受診する、定められた健診（胸部レントゲン検査）はきちんと受けることが重要です。また、普段から十分な栄養、休養、睡眠をとり、体力をつけることも大切です。



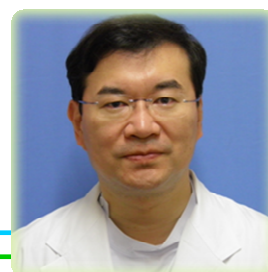
結核は昔の病気ではありません。また、**名古屋は結核の多い地域**です。結核の早期発見・早期治療により、自分と大切な人たちを守りましょう。



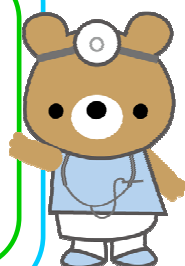
赴任のご挨拶

外科医師

よねやま てつじ
米山 哲司



初めまして米山哲司と申します。本年1月より聖霊病院の外科医として勤務しております。地域のお役に立てるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



治療支援シリーズ第7弾 舌下免疫療法について



いまむら はつえ
耳鼻咽喉科部長 今村 はつ江

花粉症はスギ花粉の飛散量によって症状が強い年と弱い年があります。今年はスギ花粉の飛散量が多く、症状の強くみられる年と予測されています。

舌下免疫療法は昨年10月から保険適応となった花粉症の根本的な治療です。具体的には花粉症の原因であるスギエキスを、毎日舌の下で2分間保持した後に飲み込み、過剰な免疫反応を起こさないようにするものです。

3年間続けると、60～70%の方に花粉症の症状がないか、症状があってもごく軽度で日常生活に支障のない状態、あるいは薬物使用量を減らせる効果が長期間期待できる治療法と考えられています。

副作用を減らす為に、スギ花粉飛散期の1月から5月までは、舌下免疫療法を開始しない事になっています。現在は12歳以上の方を対象としています。耳鼻咽喉科外来ではアレルギー検査をして舌下免疫療法の適応を決めています。

催し物・教室・講座

安産教室

予

*経陰分娩クラス

日 時: 第1～3土曜日 10:00～12:00

マタニティピクス

予

日 時: 毎週木曜日 14:00～16:00

マタニティヨガ

予

日 時: 毎週月曜日 14:00～16:00

おっぱい教室

予

日 時: 月2回(第2・3土曜日)

14:30～16:00

母親教室

予

日 時: 第1回目 第1水曜日 14:00～16:00

第2回目 第4火曜日 14:00～16:00

離乳食教室

予

★対象者: 前期(4ヶ月～6ヶ月のお子様)

日 時: 毎月第1月曜日 14:00～15:30

病院ミサ

日 時: 毎月第1金曜日

17:15～

予 は予約が必要な講座です。開催場所・持ち物等については病院ホームページまたは窓口でご確認ください。

病院へのアクセス

地下鉄

地下鉄鶴舞線「いりなか」下車1番出口より右へ徒歩2分

市バス

- (1) 栄バスターミナルから「栄18系統」妙見町ゆき「枳中」下車徒歩1分
- (2) 千種駅から「八事12系統」島田一ツ山ゆき「枳中」下車徒歩1分

高速道路

- (1) 東名高速道路名古屋インターから約20分
- (2) 名古屋高速道路吹上インターから約10分

外来診療受付時間

初 診・・・8時30分～11時まで

再 診・・・8時～11時30分まで

診療開始時刻・・・9時 ※診療科によっては午後の診療を行っております。

電話による健診予約受付時間

平日(月～金)・・・10時～16時

土曜日・・・10時～12時



聖霊病院 〒466-8633 名古屋市昭和区川名山町56番地

TEL (052) 832-1181 ・FAX (052) 832-3744 HP: www.seirei-hospital.org MAIL: seirei@seirei-hospital.org